

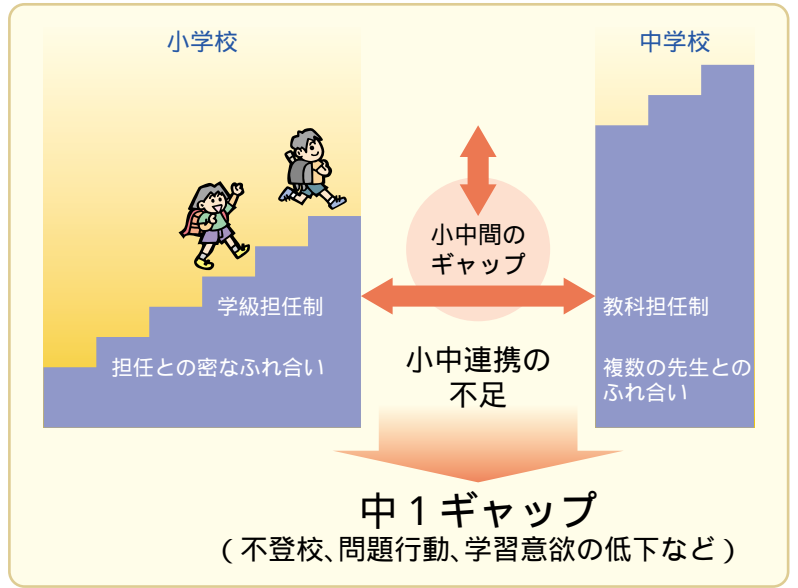
小中一貫教育のねらい

個性・能力の一層の伸長

学習指導、生徒指導の9年間の一貫した指導・継続的な指導により「学び」と「育ち」の土台をしっかりと築き、個性能力の一層の伸長を図ります。

生徒指導上の諸問題の解決

9年間の一貫した指導や指導方法の改善により、中1ギャップ（不登校、学習意欲低下、自尊感情の低下）等の生徒指導上の諸問題の解決を図ります。



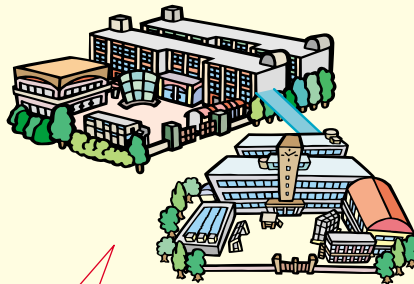
小中一貫教育のタイプ

県内初の校舎隣接型小中一貫校です

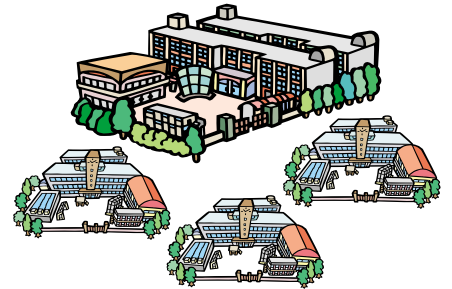
校舎一体型



校舎隣接型



中学校区型



思斉館

小中それぞれに校長・教頭が配置されます。小中の施設・設備をフルに活用します。小中の先生が一体となって指導します。

思斉館の9年間



4・3・2制による一貫教育

学校教育目標

『高い志をもち、自らたくましく未来を切り拓く児童生徒の育成』

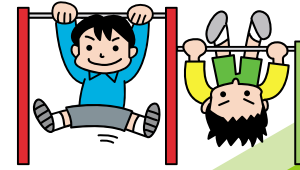
めざす 子ども像

高い志をもち実現に向け努力する 向上心旺盛な児童生徒
 自ら学ぶ意欲をもち、自ら考え行動する児童生徒
 困難に粘り強く取り組む 心身ともにたくましい児童生徒
 感性豊かで共生の心や思いやりの心など 豊かな心をもつ児童生徒
 自他の良さを理解し 適切な人間関係を築くことができる児童生徒
 郷土に対する誇りをもち、郷土の文化や伝統を大切にする児童生徒

立志・創造
(志をもって生きる)

自主・自律
(よりよく生きる)

感性・養心
(豊かに生きる)



前期 ブロック

きめ細かな指導で学びと育ちの基礎を培います。

学級担任制によるきめ細かな指導により、生活や学習の基礎をしっかり身に付けます。
 「朝の時間」を活用し、国語や算数の基礎力を更に高めます。
 1年生から英語活動を行います。
 4年生修了時に前期修了式を行います。
 幼稚園・保育園と密に連携します。



9
年
前期
ブロック
1年 2年 3年 4年



中期 ブロック

自分の「めあて」に向かう自主性を育成し、学力と個性・能力の伸長を図ります。

一部教科担任制や乗り入れ授業により中学校教育へ円滑に移行します。
 英語活動を推進し、中学校英語教育へ円滑に接続します。
 郷土に学ぶ思斉学を新設し、郷土愛を育みます。
 7年生修了時に中期修了式を行います。



後期 ブロック

自学自習の態度を身に付け学力と個性・能力の一層の伸長を図ります。

自学自習の態度を身に付けます。
 生徒一人一人の進路目標の実現に努めます。
 学校行事等を通してリーダー性を高めます。



連続
後期ブロック
8年 9年



思斉館教育の特色

小中学校一体の学校運営

小中同一の学校教育目標のもとに教育を推進します。
小中学校の校時を揃えます。(1・3・5校時)
職員会議、研修会は合同で開催します。
小中合同による校務の推進を行います。
小中の先生は兼務辞令を受けます。
小中一体の学校評価を行います。等



小中合同研修会

系統的・継続的な指導

小中9年間の系統的、継続的な教科指導・生徒指導を行います。
学年ブロックに応じた重点的な指導を行います。
小学1年生から英語活動を実施し、中学校英語教育への円滑な接続を図ります。
9年間にわたる継続した特別支援教育を推進します。等



小学2年生での英語活動



小中学生合同のあいさつ運動

多様な教育活動の推進

新たな学習「思斉学(郷土学習)」を設定します。
学校行事の合同開催、異学年交流活動を行います。
小学校で一部教科担任制を行います。
小中教師相互乗り入れ授業や中学校の特別教室を活用した授業を行います。
前期・中期の修了式を行います。等



中学生と小学生の交流学習



小中合同人権集会

小中一貫校 **思斉館** のシンボルマーク



このシンボルマークは、南川華穂さん(中3)と藤本耕太さん(小5)の原画をもとに本校川島源次郎先生によりデザインされたものです。

両側のフォルムは、あいさつ・感謝・出会いをかたちにしたものであり、四つ葉のクローバーは、一人一人の幸福と学校目標の3つの心と自分自身の心を表しています。

小中一貫教育の全体像

小中同一の学校教育目標

めざす子ども像

学 制	小 学 校						中 学 校		
学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生
ブロック制	前期ブロック				中期ブロック			後期ブロック	
特 徴	学びの基礎・生活の基礎の習得				個性・能力の伸長				
指導の重点	「学びの基礎」「育ちの基礎」の 繰り返し指導				基礎・基本を習得し、学力の 定着と個性・能力の伸長			自学自習の態度の定着 学力と個性・能力の伸長	
指導体制	《 学 級 担 任 制 》						《 教 科 担 任 制 》		
カリキュラム の特徴	郷土に関する体験学習				郷土学習「思斉学」(新規)			地元職場体験	課題提案型学習
	英語活動(特設)				英語活動			英語教育	
	教科の一貫指導 重点教科(算数・数学、英語)								
	特別支援教育における一貫指導								
	生徒指導・教育相談・教科教育以外の領域における一貫した指導(新規)								
	中期合同学習の実施 (総合学習、英語学習、人権・同和学習など)								
指導形態							小中学校教師の相互乗入授業、中学校特別教室活用授業・小中施設・設備活用授業		
	全体指導(人権・同和教育、安全教育、生徒指導 等) 異学年交流学習								

平成21年度 児童生徒数 (平成21.5.1 現在) (人)

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
児童生徒数	85	103	97	85	84	86	88	81	107	816
学 級 数	小学校 20学級(特別支援学級2)						中学校 9学級(特別支援学級1)			

佐賀市立小中一貫校 思 斉 館

【思斉館 小学部】〒849-0203 佐賀市久保田町新田1207
TEL:0952-68-2151 FAX:0952-68-3667 E-mail:edq10501@saga-ed.jp

【思斉館 中学部】〒849-0203 佐賀市久保田町新田1217
TEL:0952-68-2161 FAX:0952-68-2989 E-mail:shisei@shisei-j-ed.jp